

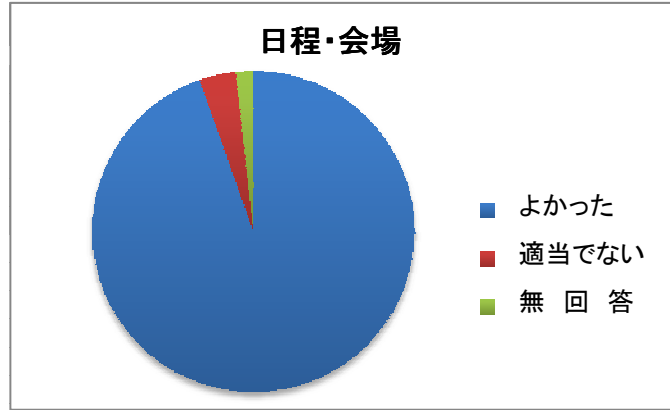
第18回研究協議会アンケート結果

期 日 平成25年2月22日(金)
回収人数 571名(52.3 %)

1 日程・会場について

日程: 2月22日(金)

	人 数	%
よかった	540	94.6
適当でない	21	3.7
無 回 答	10	1.8



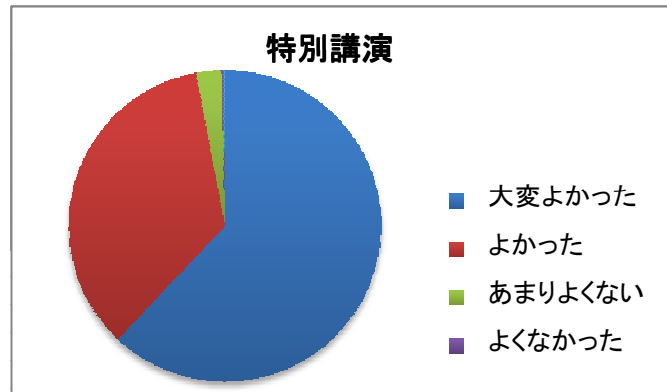
- ・ 県外から参加するため、毎年同じ場所での開催、金曜日であることがありがたかった。
- ・ 男子トイレも女子に解放するなど、きめ細かい配慮に感謝。
- ・ 日程・会場とも適切だった。動くのには狭いですが、仕方のないことです。
- ・ 会場内で、昼食OKはありがたかった。

2 特別講演について

「日本人の忘れもの—寅さんに学ぶ—」

静岡理科大学教授
ノースカロライナ州立大学併任教授

	人 数	%
大変よかった	354	62
よかった	200	35
あまりよくない	15	2.6
よくなかった	1	0.2
無回答	1	0.2

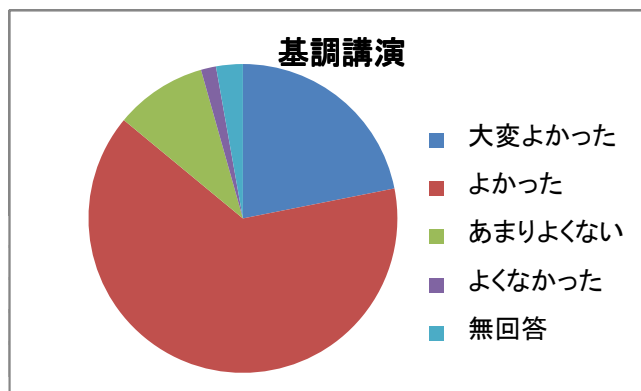


- ・ 豊かさとは何か…ハッとさせられました。物質的幸福感ではなく、精神的幸福感が持てるよう、自分自身の価値観を変え、さらに児童にも伝えていきたい。
- ・ ユーモアいっぱい楽しく聞くことができました。心の教育にもヒントがありました。
- ・ 話題が豊富で聞いていて飽きませんでした。幸福の定義、改めて考えるよい機会となりました。「健康」は目的ではなく、手段。もう一度心にとめておきたいです。
- ・ 親や先輩から教えられていた大事な「日本人の心」を思い起こし、日々の生活の中で忘れないようにしていきたい。子どもたちや後輩にもうまく伝えていけたらと思う。大変良い講演でした。

3 基調講演について

「健康教育の推進と養護教諭の役割」

文部科学省スポーツ・青少年局学校教育課

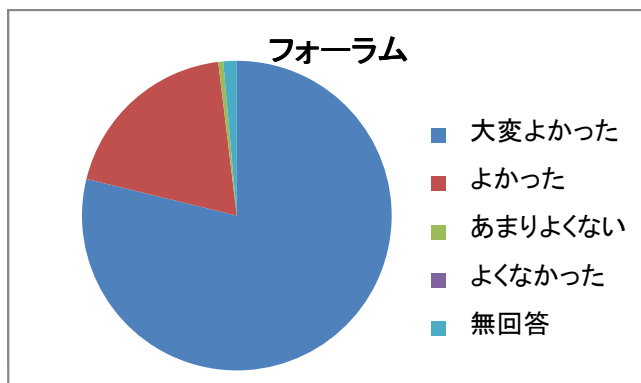


	人数	%
大変よかった	125	21.9
よかった	366	64.1
あまりよくない	55	9.6
よくなかった	9	1.6
無回答	16	2.8

- ・改めて法律を見直すきっかけになった。法的根拠の大切さを再確認した。
- ・学校保健の課題が明確に示され、養教としての役割が分かりやすく再確認できた。
- ・保健室経営計画を自分のものだけにしないで、他者評価にも取り組み学校経営に生かせるようにしたい。
- ・専門職として、自覚を持って取り組んでいきたい。
- ・アンケートの結果から、自分に足りないことが分かった。次年度の保健室経営計画作成から見直したい。

4 フォーラムについて

「東日本大震災に学ぶ」



	人数	%
大変よかった	450	78.8
よかった	110	19.3
あまりよくない	3	0.5
よくなかった	0	0
無回答	8	1.4

- ・今学校に備えておいた方が良いもの、養護教諭の役割等、生の声を聞くことができ、大変参考になりました。
- ・貴重なお話を聞くことができ、よかった。地震がくると考えると不安ですが、自分たち養護教諭も助けてもらえるということが分かり、安心できました。体験者のお話を聞いたことも、シンポジストの先生のお話をまとめて資料としていただけてこともとても勉強になりました。
- ・「共に生きる」「共に歩む」強く心に残りました。
- ・「とにかく3日乗り切る」これなら全力で頑張ることができそうです。
- ・子どもに寄り添うことの大切さや健康観察の大切さを再確認しました。

5 その他

- ・いつか、研究協議会が東北被災地で開催されるといいと思った。
- ・出席者の個人名を明記しないようにしたのはとてもよいことだと思った。
- ・参加させていただいて本当によかった。養護教諭としてというよりも、校務分掌をこなす毎日のような気がします。自覚と自信を持たなければ、自分に何が足りないか見直します。